

社会福祉法人河内厚生会事業計画概要

令和5年10月より『経営改善計画書』策定し、短期・中期の目標を掲げ経営改善に取り組んできた結果、ようやく改善の兆しが見えてまいりました。しかしながら介護業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、人手不足への対応や老朽化した設備の修繕等限られた財源で賄わなければなりません。

今年度も短期・中期計画に基づき法人の在り方、各施設の役割を明確にし、事業の継続に努めてまいります。

1. 今年度の取り組み

(1) 収益力強化に向けた取り組み

新たに提携した経営コンサルタントと連携し収益力の強化に努めてまいります。

① 介護保険事業収益のアップラインの算出

施設毎のアップラインを算出し、施設毎のベンチマークを設定します。単価上昇のための加算算定計画を策定していきます。

② 実効性ある行動計画策定と実践

収益確保と費用抑制に努めていきます。

③ 本部機能の強化

本部機能の強化を図り法人運営の最適化を進めていきます。

(2) 体制の強化

① 地域との連携強化と運営の効率化

② 法令遵守のための内部監査機能強化

③ 採用や人事異動等管理強化

2. 法人理念の実践

(1) 私たちは、当施設をご利用いただく皆様が一人ひとり毎日への充実感と生きがいを持ち、安心かつ穏やかな生活が送れるようサービスを提供いたします。

(2) 地域コミュニティとの交流と連携をより一層深め、地域の皆様から信頼され、温かく愛される施設を築いていくことを目指します。

(3) 私たちは、利用者様、その家族の皆様、および地域の方々に信頼される組織・職員でありたいという志を胸に抱き、コンプライアンスを遵守するとともに自身のさらなる向上に向けて努力します。

(4) 私たちは、健全かつ持続可能な組織運営を追求し、地域社会とともに成長し続けます。利用者の増加、経費削減などによる財務内容の改善や利用者様のご要望に柔軟に対応し更なるサービス向上を目指すなど経営の健全化を図ります。

3. 重点項目

- (1) 経営改善への取り組みと財務内容強化
- (2) 内部牽制機能強化
- (3) 適正な会計処理と内製化の実施
- (4) 各種管理システムの構築と実践
- (5) ホームページリニューアルによる情報発信

以上